



だんご3兄弟

以前に、はやった歌のような題名ですが、正確には、だんご虫兄弟とでも言ったほうがいいのかも知れません。「だんご虫となかよくなるう」で勉強中の1, 2年生は、まるで兄弟みたいにだんご虫と仲良しです。このように、なぎさ公園小学校の不思議(ふしぎ)学習は、子どもたちの心をわくわく、ときどきさせる授業でいっぱいなのです。

1年生では、丸い円の中央にだんご虫を置いて「よ～いどん」でどのだんご虫が大きな円の外に速く動くか競走させます。だんご虫の動き方や特性について、たくさんの気づきが生まれます。2年生では、どの食べ物が好きか、いくつか用意して比較観察します。今、子どもたちの関心事は、「だんご虫」。

朝の登校時に、だんご虫を連れてくるのは自然なことです。先日も、「だんご虫が病気です。動かないんです。」と訴えて心配そうな子どもたち3人。どうしたらよいか相談したところ、「保健室へ行こう。」と言ってはみたものの、すかさず、「だめでしょう。やっぱり・・・先生(不思議緑の担当)でなくちゃ。」とみんなで小走りにかけていきました。また、高学年の子どもたちも、だんご虫を学校に連れてくることもありま



ダンゴムシとなかよくなるう その2

5がっ 2にち

1ねん くみ なまふ

①じぶんで ダンゴムシをつかまえる。

②なまえをつける。

③ルールをまもって、ダンゴムシとあそぶ。

④まんなかの えんに ダンゴムシをいれる。
スタートしたらダンゴムシにさわってはいけないよ。
いちばん さいしょに えんからでたら からです。

⑤ダンゴムシとあそんだら もとのほしよに にがしてください。

かえすときに
かいぬしみたいは
てにひつしよ
それに あしがはやがた
それに あしがべととして
くずつたがよ

こんなこともやってみよう!
1. なつやすみにかんさつする。2. ほんでしらべる。

くることもありま
す。「おっと、危
ない。」道をゆっ
くり歩くだんご虫
を踏みそうになっ
て思わず飛び上
った子もいまし
た。優しいです。
低学年のとき
に、学んだこと
は、鮮明な記憶と
して、いつまでも
心の宝物になって
いるのだと思いま
す。

ガクアジサイ

日本に広く分布。漢字で書くと「額紫陽花」で両性花の周りに咲く装飾花を額縁に見立てたのものです。アジサイの花言葉は、「辛抱強い愛情」。なぎさの先生たちを応援してくれているみたい?

6月の生活目標

- 身なりを整えよう
- 雨の日は、静かに過ごそう

麦を育てる

「自然生活」と「不思議緑(理科)」でのプロジェクト学習では、麦づくりに挑戦。1年生の時に麦を植え、2年生の初夏に麦を収穫します。

収穫した麦の穂は、ストローにしてみたり、蛸かごを編んでみたり。そして、麦は、丁寧に炒って挽いて麦茶にします。七輪を囲んで笑顔いっぱい。



先日行われた**学校説明会**では、この麦茶が参加者の皆さんにふるまわれました。香ばしい麦の香りと子どもたちが愛情いっぱい育てた想いがこもっていたので、それはそれはおいしい麦茶だったようです。「保護者と参加していた赤ちゃんが、ごくおいしそうに飲んでくれてびっくりしたし、うれしかった。」という声もありました。本物体験、手づくりのすばらしさをあらためて実感しました。自然の恵みに感謝です。

